

まちの話題

●まちの主な出来事を写真で振り返ります。



7月24日 ●まちを越えての文芸交流

石狩市文化協会が中心となって開催された今年の「石狩管内文芸交流大会」。会場の花川北コミセンには恵庭市・北広島市・江別市・当別町・新篠津村から大勢の方々が集まり、小説「石狩川」についての講演会やそれぞれの活動発表、昭和32年から平成11年までの石狩の様子をニュース映像で振り返るビデオ鑑賞会が行われました。



7月29日 ●花川中央商店街朝市オープン

花川中央商店街が石狩市農協の協力を得て、石狩産の新鮮な野菜を販売する朝市を始めました。店頭には、ジャガイモ・キャベツ・ダイコン・ミニトマトなどが並べられ、オープンの9時過ぎには、お客さんがたくさん訪れ、ダンボール箱いっぱい野菜を買って帰る方も。会長の羽場さんは「生産者と消費者の間に私たちが入り、生産者の思いを消費者に、消費者の思いを生産者に伝えていくのが役目だと思っています。また、この朝市によって、地産地消がより一層進むことを願っています」。



毎週水～日曜 9時～11時
(11月中旬ごろまで開設予定)
所 花川南2・2 (パチンコ店隣)
※ご利用の方には
石狩ハイスタンプシールを進呈

8月7日 ●石狩浜でアリの巣探し

大勢の海水浴客でにぎわう石狩浜。その横を、20数人の老若男女がじっと足元の土を眺めて行進していく…ちょっと不思議な光景です。実はこれ、石狩浜海浜植物保護センター主催の「エゾアカヤマアリの生態を知る」の企画講座のワンシーンで、参加者が主役のアリを求めて歩く姿でした。石狩浜のアリの生態を30年以上調査してきた北大の東正剛教授にお話を伺いながら、参加者はアリの興味深い生態に暑さも忘れて観察に夢中になりました。



みんなで
広報に
載っちゃおう!!



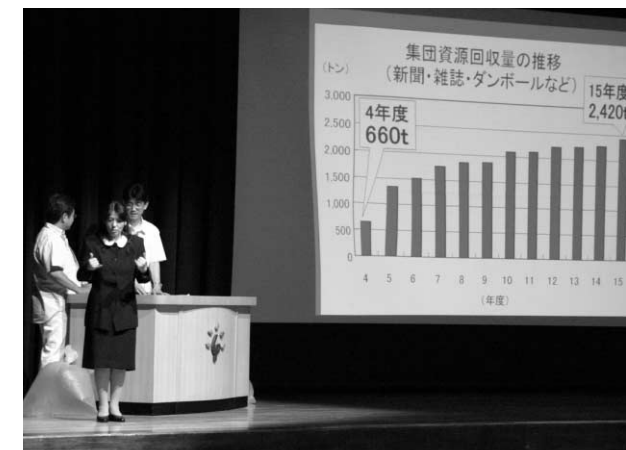
7月23日 ●待ってました!「子供の森」オープン

石狩ふれあいの杜公園(樽川4・1)の一角、「子供の森」が開園の時を迎え、そのオープニングセレモニーが市長と南線小学校の児童たちなどによって行われました。同校児童たちによるテープカットと、事前に配られていた風船(風化した後、自然に土に返るという環境に配慮した風船です!)が大空に放たれると、園内には早々に噴水でお母さんと一緒に水遊びに興じる小さなお子さんの姿が見られました。



7月23日 ●まちの動き、寸劇を交えて

花川北コミセンで「石狩市行政セミナー2005」が開かれました。子育て・ごみ・除雪・学校と地域のかかわりなどをテーマに課題や今後の取り組みについて、パソコンや寸劇を交えながら説明がありました。寸劇では、初めて市民の皆さんにも参加いただきました。



会員募集

広報いしかり11月号の会員募集記事掲載申込書の受付期間は9月25日(日)～10月5日(水)です。

市民の声を聴く課 ☎72-3153

育児サークル親子リズム

対 1歳～幼稚園入園前
時 毎週火曜 10:00～12:00
所 花川南コミセンなど
料 入会金100円 月100円 会場利用料100円
関 山口さん ☎72-4731

花川社交ダンスサークル

時 毎週水曜 19:30～21:00
所 樽川公民館
料 入会金1,000円 月3,000円
関 山下さん ☎73-2554

清流会(茶道)

時 第2・4木曜 10:00～12:00
所 花川南コミセン
料 入会金1,000円 月1,000円
関 千葉さん ☎73-3917

石狩市身体障害者福祉協会

対 障害者手帳をお持ちの方・会の主旨に賛同していただける方(賛助会員)
時 随時(地区懇談会・一泊研修・高齢者合同スポーツ大会)
所 主にりんくる(ほかに市内観光・旭山動物園など) 料 年2,000円(事業により参加費別途必要) 関 葛野さん ☎72-8184

7月24日 ●「やさしさの風になろうよ」をテーマに

毎年恒例の「2005ふれあい広場いしかり」(健康フェスタ2005も同時開催)。多くの方にまちの福祉について関心を持ってもらおうと開催される同イベントは、今年もノーマライゼーション賞の授賞式(受賞:株拓研)をはじめ、車いす体験や音訳体験、目の不自由さを体感するアイマスク体験(写真右)などを企画。子ども縁日やスタンプラリー、午後からはビールパーティーなどもあり、子どもも大人もお祭り気分を満喫する「ふれあい」のひとつとなりました。

